

Cover

おいしい
空気と、
たのしい
ひととき。



愛道

2022年(令和4年)1月

第139号

共に生き 共に集う 光を求めて — あいどう

社会福祉法人 足羽福祉会

新年のごあいさつ

～未来を明るく照らすために～

社会福祉法人 足羽福祉会
理事長 高村 昌裕



新年明けましておめでとうございます。

昨年もまた、世界中が新型コロナ感染に翻弄された1年となりました。法人としては10月以降、国内での感染が収まる中、基本的な感染対策を徹底した上で、居室での家族面会や利用者の方の外出、外泊、また地域の方々との交流を進めています。

その中で、入居されている利用者の方がご家族と手を取り合って笑顔でいらっしゃる様子や、日帰り旅行でうれしそうに食事や買い物をされる様子から、やはり私たちの仕事は「人や社会とのつながりの深さ」を見出し「その人らしい生き方を支えていくことだ」との思いを一層強く持ちました。

元日本マイクロソフト社長の成毛眞さんは、自著「2040年の未来予測」の中で、今後20年後に少子高齢化や地球温暖化に起因するさまざまな社会問題が顕在化

する一方、新たなテクノロジー(科学技術)の飛躍的發展によって私たちの生活様式も価値も社会制度の在りようも劇的に変わっていくことを記しています。面白いことに人間は最初、技術革新の登場(車やカメラ、携帯電話等)を、受け入れなかったという歴史があります。

確かに私たちは未知なるもの、慣れていない行動に心理的な「壁」を持ちやすいです。しかし「共に生きる」共生社会の実現、私たち自身の未来のためには、福祉人材不足とサービスの質向上という矛盾する課題を解決し、介護や福祉の働き方を劇的に変えていくことが不可欠です。

今年も利用者の方の笑顔、地域社会の安心、職員の思いを大切にしながら、さまざまな「壁」を乗り越えられるよう挑戦していきます。皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

目次

愛道 2022年1月号

- 2 新年のごあいさつ ～未来を明るく照らすために～
- 3 特集 心のつながりを感じる見守り力
- 6 発達支援って? 足羽学園
- 7 輝く足羽福祉会の「宝」 あすわ地域生活支援センター
- 8 ～教えてヒロ先生～ 足羽利生苑
- 9 ボランティア受け入れに向けて準備を進めています!
- 10 模擬店祭だ! わっしょいわっしょい!
- 12 2023卒学生向け インターンシップ情報 / キャリア採用 介護員募集中!!
- 14 あすわの木/実 冬の新商品紹介
- 15 法人からのお知らせ
- 16 愛のささえ



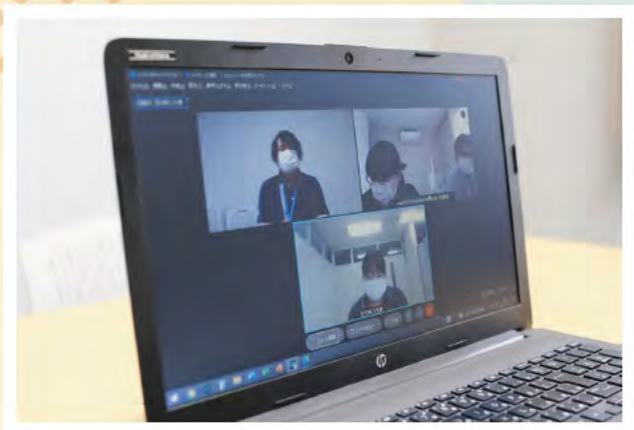
表紙の写真

コロナウイルス感染状況が少し落ち着き、久しぶりに園内でのお祭りを開催できました。喜びを感じながら、おいしそうに焼き鳥を召し上がっている時の一コマです。

みんなはどうしてる!?

子ども福祉部門
3施設
座談会

心のつながりを感じる 見守り力



子どもの成長は保育者としての何よりの喜びです。しかし、保育は一筋縄ではいきません。子どもの行動を見て「どうしてこんなことをするのだろうか?」「どうやってかわかっていけば良いのだろうか?」と悩むこともあります。

イヤイヤ期、思春期、反抗期：言葉では知っていますが、子どもの性格や行動は人それぞれです。子どもが今何を考えているのかに思いをはせ、子どもとの心のつながりを大切にしながら見守っていきたいです。今回は足羽東こども園、足羽学園、フレンズあすわの職員がオンラインで座談会を開催し、日々の保育での喜びや悩みを共有しながら、心のつながりを感じる保育について話し合いました。

心の成長を感じて

CASE 1

〜足羽東こども園から〜

1歳児のAちゃんは保育士が「オムツを替えようね」と排せつの声掛けをしても、なかなか排せつ場所に行くことができません。



園での取り組みは…

児玉 遊びの途中に「もうすぐオムツを替えようね」「(遊び)終わってから行くこうね」と徐々に声を掛けるようにしています。本人の気持ちが切り替わらない時は無理をせずに最後まで待ち、抱っこを求める時は、**子どもの気持ち**をくんで、抱っこでオマルに行くこともありました。一人ひとりの気持ちを理解し受け止め



黒木保育士

所属 足羽学園(福井市宿布町)
5歳から18歳までの障がいのある子ども達が暮らす足羽学園で、生活に密着した保育を行う。



児玉保育教諭

所属 足羽東こども園(福井市東大味町)
幼稚園と保育所の機能をあわせ持つ幼保連携型認定こども園で1歳児クラスを担当。

CASE 2

〜足羽学園から〜

小学生のBさんは同じ園で暮らす年上の利用者の方に憧れています。近頃、年上の利用者の方の言葉遣いを真似て、今まで使わなかったような少し乱暴な言葉を使うようになりました。

園での取り組みは…

黒木 小学校では言葉遣いに変化がないとのこと。園での言葉遣いは身近にいる年上の人に対する憧れの気持ちによるものだと思うので、全部ダメと叱りたくありません。また、最初から止めてしまうと、本人の本当の思いが分からなくなってしまうので、ある程度は様子を見守っています。

ただ、本人は言葉の意味や使う状況を十分理解できているわけではないようです。意図せず、相手に怒られてしまうこともあります。そこで、本人と一緒にその言葉が「ふわふわ言葉」なのか、「ちくちく言葉」なのかを考え、紙に書いて居室の見えやすい場所に掲示しています。

関係のなかで育ちを支える

齊藤 園と家庭、友達に対するときと大人に対するときで行動や態度が変わるといのは相談の中でよく伺います。これらは『役割』という観点から捉えたりします。学校では『児

ながら、オムツ替えやオマルに行くことが「嫌なこと」にならないように気を付けています。

Aちゃんの言葉が増え、友達とのかわりが芽生えてきたころには、友達のおマルでの様子を見て、「〇〇ちゃんおしっこでたね！」とおマルでの排せつに興味を持ち始める姿が見られています。

たくさんの人と話して いろんな視点で考える

黒木 利用者の方が自発的に動くのが一番良いと考えているので、私もふだんの保育ではできる限り本人のタイミングを待っています。また、どうして意欲や興味がないのか、ふだん本人にかかわっている職員だけでなく、別のフロアの職員にも聞きながら、**いろいろな視点から考えるようにしています。**

準備をして、 やってみよう!!

齊藤 大人の焦りやいら立ちが保育に少なからず影響があると考えると、**保育者が元気でいることが大切です**よね。私はその日がうまくいなくても、振り返りをして、次の日はうまくいくといいなと思いつつ、その準備をするよう心掛けています。その子の好きなもの、やりとりの仕方、ご家族からのお話なども踏まえ、その準備を考えていくようにしています。

子ども福祉部門 3施設 座談会



齊藤作業療法士

所属 フレンズあすわ(福井市大和田)

保育所等訪問支援事業にて地域の園や学校等と連携しながら子どもの発達を支援する。



童・生徒』として、遊んでいる時は『友だち』として、家庭では『親子・きょうだい』といったように、その時々(社会集団)に応じての振る舞いがあると考えます。この『役割』は意識していたり、見えていたりするものではありませんが、理解を広げるための1つのアイデアかと思えます。

身近にいる年上の人に憧れているとのこと。まず、その年上の人の素敵などところを伝えていきますね。また、年上の人に話をして協力を得たり、話し合う機会(内容を紙に書いたりしながら)を持つたりしていくのがいいかと思えます。

本人と相手と職員と 3者で話し合う

児玉 アニメ等に影響を受けて言葉を使う子どもの姿は時々見られます。本人は相手を傷つけるつもりはないのですが、相手がアニメを知らない場合に驚いてしまうこともありま。そのような場面では叱るのではなく、お互いの気持ちを聞き、言葉を聞いた相手がいかに気持ちになったかを伝えて、**職員と当事者の3者で話し合いをします。**

叱るのではなく、 一緒に考える

9:30 活動スタート



みんな揃って朝の会!!
今日の予定を確認します。

10:30 個別療育



一人ひとりに合わせたお勉強の時間です。
型はめや紐通しなどの自立課題を行います。

発達支援って?

障がいのある方に対して、一人ひとりの発達状況や障がい特性に応じて、将来の自立と社会参加を目指して支援することです。

障がいのある方は、その方の発達状況や障害特性に合わせたかわりをするすることで、できることを増やしたり、隠れている力を引き出すことができると言われています。

今回は足羽学園での未就学児の発達支援についてご紹介していきます。

13:30 午後の活動



曜日によって違う活動を設定しています。
サーキットや小麦粉ねんどなどの感覚遊び、
工作などいろいろな活動を行っています。

12:00 お昼ごはん



待ちに待ったごはん。
ひとりひとり食事形態が違います。
いっぱい食べて午後もがんばるぞー!!

発達支援のこれから

発達支援に取り組み始めた当初はじつと座っていることもできず、支援の必要性を切実に感じた職員でしたが、支援をしていくうちに座って朝の会ができた、お返事ができたりとたくさんさんの成長を感じています。その中で利用者の方一人ひとりの得意なこと、苦手なことを見つけ、その子に合った支援を目指して支援を行っています。

次年度は、就学する3名ですが、学校での学びを深めるためにも、就学に向けた土台作りが大切であると考え、集中力や社会性、体力等個々の力を伸ばせるよう、残りの期間も「できた喜びを分かち合いながら発達支援に取り組んでいきたい」と思います。



輝く足羽福祉会の「宝」



かずひと
北 和史さん
昭和55年入社



田中 紀代美さん
昭和60年入社



よるず
萬 美子さん
昭和50年入社



丹羽 則之さん
昭和54年入社

今回、偉大なキャリアを積む諸先輩方を紹介させていただきます！昭和、平成、令和と3元号にわたって足羽福祉会で働かれていると考えた時、「凄っ!!」の一言でした。そこで、その足跡から学ぶべきことがたくさんあると思います、今回インタビューさせていただきました。



山口

(平成29年入職)

Q1 福祉職の魅力とは？

北さん 利用者の方を含め、いろいろな人との出会い。
田中さん 事務仕事とは違い、人が相手。利用者の方の喜ぶ顔を見ると、この仕事で良かったなと感じます。
萬さん 利用者の方の小さな成長の変化を見つけたとき、またそれを職員さんや他の世話人さん達と共有できた時・・・とてもうれしく思い、福祉の職に就いていて良かったなと思います。
丹羽さん 人のため、社会のために役立つと思うことです。

Q2 長く続ける秘訣

北さん 忍耐・辛抱。
田中さん 相談できる人がいること。自分が頑張るだけでなく、助けてもらうことができる。プラス思考でいること。ストレス解消ができる趣味をもつこと。
萬さん いつも周りの皆さんに助けられてきました。そして困っているケースがあれば助けてあげようと思っています。そんなこんなで長く続けることができました。
丹羽さん 何よりも、利用者の方と一緒に楽しむことです。また、仕事は家族の理解と協力が無いとできないと思います。夜遅くなるのが当たり前だったこともあり、家族に感謝です。

Q3 後進へのアドバイス(金言)

北さん ストレスを溜めないこと、好きなことや楽しみを見つけて、欲張らず偉そうにしないこと。
田中さん 自分の感情を上手にコントロールできること。また、笑顔・思いやりの心・感謝の心を常に持っていると良いと思います。
萬さん 何かにつけて一番に頭に浮かんでくるのは、就職した当時、利用者の方にどのように接して良いか悩んだとき「もし自分の子どもだったら、兄弟だったら、家族だったら」と教えてもらったことです。
丹羽さん 毎日忙しく、嫌なことや辞めたくなることが多いと思いますが、自分のすべき仕事をしっかりと、他の人のことは気にしないで、利用者の方としっかり向き合っていくましよう。

悩んだとき、困ったときに顔をみるだけで安心できる存在です。これからもいろいろと教えてください。よろしくお願いします！！



訪問歯科ってご存じですか？

教えてヒロ先生



ヒロ歯科クリニック

写真左 吉田 三加子医師（ヒロ先生）

右 末永 瑞季歯科助手

ヒロ先生が歯科医を志したきっかけは、先生の父親と祖父が歯科医をされていて、身近な存在だったからだそうです。福井で開業されて13年。「訪問診療」を手がけたという熱い思いをスタッフの方と実現されています。



歯科医に行けない状態の人こそ、歯の治療は必要とヒロ先生

高齢者の強い味方、「走る歯医者さん」です。

主な診療内容は、「虫歯や歯周病などの治療」「入れ歯の製作や修理」「口腔ケア」などです。病気や障がい、加齢等で歯科医への通院が難しくなったときにも訪問歯科を利用することでメンテナンスが続けられます。

歯科医として地域医療に携わり感じることは、年齢を重ねても、歯の状態を維持して元気に過ごしてほしいという思いです。毎日、使用する入れ歯が合わなくなったり、不具合が生じたりしたときには、できるだけ直してほしいと願っています。施設では、ご家族にお会いする機会が少ないのが弱点です。弱い部分が補えるよう、職員を通じた連携がとても大切です。



歯や口腔内を健康に保つことは、食べる喜びにつながっています。



新しい歯ができましたよ。

歯ブラシ選びは、年齢や虫歯、歯周病のあるなしでも違ってくるため、かかりつけ歯科医に聞くのが一番



ボランティア受け入れに向けて準備を進めています！

昨年を通じて中断していたボランティア募集ですが、現在、再開にむけて準備を進めています。今までよりもボランティアの種類を増やしつつ、短時間でもできるような内容を職員間で話し合っています。地域の支えあつての足羽福祉会ですので、再開されましたら、老若男女問わず、多くの方のお越しをお待ちしています。なお、募集状況は随時HPにUPしていきます。紙媒体での募集も検討していますので、地域と共に生きる足羽福祉会をこれからもよろしくお祈りします。



利用者の方との交流



お散歩付き添い



イベント時のお手伝い



お問い合わせ

社会福祉法人 足羽福祉会

法人本部事務局 丹代 翔(たんだい しょう)

TEL:0776-41-3108

Mail:jinzai@asuwafukushikai.jp

こちらから募集状況について
ご確認ください。



模擬店

祭り

だ

わっしょい

わっしょい!!



10月16日(土)さわやかな秋晴れのもと、足羽学園・足羽更生園には賑やかな祭囃子が響きました。利用者の方に楽しんでいただけるイベントを！と、職員が企画した「模擬店祭」の開店です。

食欲の秋にふさわしく、たこ焼き、焼き鳥、人形焼と、利用者の方の大好きな屋台が集合しました。さらに、職員特製の焼きそばやジュースの屋台も出揃い、久々の大きなイベントになりました。

利用者の方は職員と一緒に屋台を回り、園庭で暖かな日差しの中で大変美味しそうに召し上がっていました。

食欲の秋、利用者の方のお腹も、楽しそうにされている利用者の方の姿を見る職員の方も満たされる素敵な時間となりました。





各3名限定!
2日間の
特別
プログラム!

足羽福祉会

2023卒学生向け

インターンシップ 情報



対面形式にて特別プログラムを2日間、分野別に分け開催します。

応募は左記QRコードよりお願いします。

募集定員が各回3名までとなっておりますので、お早めのお応募をおすすめします。

※別途オンラインにて業界・法人説明も行っています。

対面形式



高齢者福祉分野

日時 2月23日(水・祝)9:00~17:00

- 内容
- 法人、事業所の説明
 - 直接的な介助の見学、一部体験
 - レクリエーションへの参加
 - 介護ロボット体験
 - 先輩職員への質問、フィードバック



障がい者福祉分野

日時 2月26日(土)9:00~17:00

- 内容
- 法人、事業所の説明
 - スケジュールに則った日中活動への参加
 - ・ マット編み
 - ・ 個別の自立課題
 - ・ 余暇活動(パズルなど)
 - 先輩職員への質問、フィードバック



オンライン形式も開催中です!

日時 随時募集中!(日程はメールにてやり取り)

- 内容
- 法人、事業所の説明
 - 事業所内動画鑑賞

キャリア採用 介護員募集中!!



高齢者福祉施設 愛全園

住所: 福井市丸山町40-7 (福井愛育病院、福井循環器病院近く)

★パート職員についても募集を行っています。詳しくは採用HP募集要項をご確認ください。



採用
ホームページは
こちら



社員ファースト企業



子育てファミリー
応援企業



ふくい女性活躍
推進企業+

足羽福祉会は、
誰もが働きやすい職場づくりに
積極的に取り組んでいます。

連絡先

社会福祉法人 足羽福祉会 法人本部事務局 採用担当/石川・丹代

Tel: 0776-41-3108

Mail: jinzai@asuwafukushikai.jp



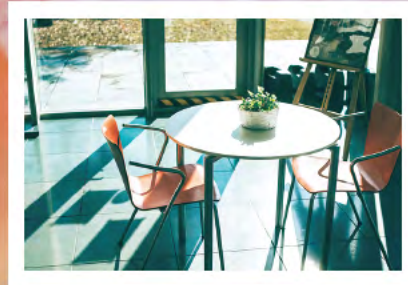
ほかほか

期間限定〈2月末まで〉

冬のピタパン

350円(税込)

昨年好評だった里芋コロッケのピタパンをバージョンアップ!!
 今年はコロッケにチーズをINし、赤かぶのピクルスを添えて爽やかさをプラス。
 濃厚なミートソースを加えることで、冬にピッタリな味わいに。
 雰囲気ある店内とピタパンでインスタ映えまちがいなし。



えがお、しあわせ、ひろがる

あすわの実のお惣菜

人気のカレー2種類と、新たに甘酒のしみしみチキンサラダ(糀スミージーの甘酒を染み込ませた鶏肉)が真空パックになって登場。冷蔵保存で1週間の保存ができ、レンジや湯煎で調理可能です。忙しい主婦の味方に。

調理例



甘酒のしみしみ
チキンサラダ
350円(税込)

調理例



無水トマトの
チキンカレー
200円(税込)



なすたっぷりの
キーマカレー
200円(税込)

主にイベント時の販売となりますが、あすわの実・あすわの木でも連絡頂ければ用意できます。

お問合せは
こちら

あすわの木
あすわの実

【住所】福井市下馬町51-11 福井県立図書館内 【TEL】080-9430-3795
 【営業時間】10:00 ~ 15:30LO 【定休日】県立図書館休館日に準ずる

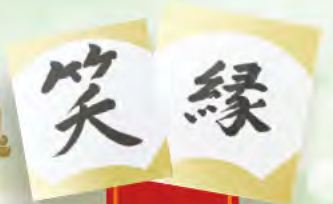
【住所】福井市梅野20-5 足羽ワークセンター 【TEL】0776-41-3795 【URL】<https://asuwanomi.jp/>



永年勤続(10年)被表彰者の皆さん



感謝状授与者の方々



法人創立記念表彰式が
開催されました



特別功績被表彰者の皆さん

法人創立記念日の10月1日、当法人の表彰式があり、地域の方への感謝状授与、永年勤続表彰、職員特別功績表彰を行いました。密を避けるため午前と午後に分け、和やかな雰囲気の中行われました。

第9回足羽川ふれあいマラソン延期のお知らせ



2022(令和4)年3月20日(日)に開催が予定されていた「第9回足羽川ふれあいマラソン」は、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、令和3年11月19日(金)第5回理事会において「2023年以降に延期」という判断をさせていただきました。新型コロナウイルス感染症が終息し、再び皆さんの笑顔に会えることを一同願っております。



9月10日、当法人の高村理事長が福井県共同募金会を訪れ、北慶一専務理事に募金をお渡ししました。今後も社会福祉法人としてさまざまな支援を行っていきたくと考えています。

足羽福祉会では令和3年8月に静岡県熱海市をはじめ各地で起きた豪雨災害において、各拠点に募金箱を置いた結果、法人全体で11万9300円の募金が集まりました。

令和3年8月豪雨災害による義援金のご協力ありがとうございました

愛のついで

ご協力ありがとうございました

【足羽東こども園】
 (寄付・寄贈)
 上文殊地区総合開発委員会 島崎農園
 (ボランティア・交流・訪問)
 上文殊駐在所 移動図書館フェニックス号

【足羽学園・足羽更生園】
 (寄付・寄贈)
 福井F・I・N・Eソントクラブ 福山公基 近ちゃんファーム
 (研修・実習・見学)
 桜谷拓磨 岩本恵美 仁愛女子短期大学 金城大学

【フレンズあすわ】
 (寄付・寄贈)
 吉田未来 尾谷輝雄
 (研修・実習・見学)
 福井県立大学 福井市社会福祉協議会 矢部りえ 新田天聖 大竹口明音

【あすわ地域生活支援センター】
 (寄付・寄贈)
 あすわ支援センター 家族会 寒木みつゑ
 【足羽ワークセンター・足羽サポートセンター・スマイル・カラフル・パステル】
 (ボランティア・交流・訪問)
 木田小学校 社会福祉法人丹後大宮福祉会 浅原寛子 島田祐美子

(研修・実習・見学)
 仁愛大学 福井大学 丸岡高校 福井大学教育学部附属特別支援学校 福井東特別支援学校 福井南特別支援学校 嶺北特別支援学校

【愛全園】
 (寄付・寄贈)
 野路徳博 有限会社京新自動車 宮川修一
 (研修・実習・見学)
 大福誠也 安藤幸平 内徳史希 谷口天音

【足羽利生苑】
 (寄付・寄贈)
 正本栄文 高村房子 福井市順化地区社協
 (ボランティア・交流・訪問)
 戸嶋聡美
 (研修・実習・見学)
 金城大学 伊藤優純 谷口真央 福井県立大学 神戸実玖 北島美月 グレイト 宮下友美子 宮下すずか

【グループホーム美山】
 (寄付・寄贈)
 木ノ内千数慧 酒井恵美子 前田一枝
 (ボランティア・交流・訪問)
 小風龍夫 家接忠 尾通誓 (研修・実習・見学)
 美山中学校
 順不同・敬称略

◆令和3年8月1日から、令和3年11月30日までのの方々を掲載させていただきました。

編集後記

に行ける日が来ますように。 藤川(地)

できるだけ運動する機会を持っていきましょう。 齊藤(児)

今年は大雪になるとか、雪かきの為に体力をつけましょう!! 堀(愛)

震災があった1月17日は、防災とボランティアの日です。我が家では、懐中電灯に発光シールを貼り、停電時に備えています。1/17、防災について考えてみる機会にしてみませんか。 木田(利)

今年の冬、布団で寝ないからと、こたつ禁止令が発令されていました(泣) 川端(美)

こたつは買えないしスペースないから、こたつのある店に行ってください。 丹代(本)

ぐくくと寒くなりましたね。おいしいお鍋を食べてあったまります。 児玉(こ)

濱岸(つ)

今まだ、旅行することに抵抗を感じ、インスタグラム、フェイスブックなどのSNSで旅行気分を味わっています。いつか旅行に行く日を想像し、仕事の活力にしています。 山内(ふ)

少しまた体重が…。気を引き締めて頑張ります。 黒木(学)

今年は天気に恵まれたキャンプに沢山行けますように! 杉本(更)

コロナウイルスを気にせず、気兼ねなく県外

社会福祉法人 足羽福祉会 <https://www.asuwafukushikai.jp/> 法人本部 福井県福井市柳野町20-7 TEL (0776)41-3108

子ども福祉

- ・啓明児童クラブ
- ・上文殊児童クラブ
- ・足羽東こども園
- ・足羽学園
- ・子ども発達支援センターフレンズあすわ
- ・フレンズみゆき
- ・フレンズどれみ

障がい者福祉

- ・あすわ相談支援事業所リアン
- ・足羽更生園
- ・足羽ワークセンター
- ・スマイル
- ・カラフル
- ・足羽サポートセンター
- ・パステル
- ・あすわ第1、あすわ第2、あすわ第3グループホーム(共同生活援助)

高齢者福祉

- ・福井大東包括支援センター(ほやねっと大東)
- ・愛全園
- ・足羽利生苑
- ・グループホーム美山